

ヒアリング項目

- (1) 当面の羽田空港の望ましい利用のあり方
- (2) 発着枠の配分の見直しに当たっての基本的考え方
- (3) 発着枠の回収方式
- (4) 発着枠の再配分方式
- (5) 市場メカニズムを活用した配分方法（スロットオークション）
- (6) その他

ヒアリング対象者

ANA、JAL、スカイマーク、AIRDO、ソラシドエア、スターフライヤー